

2025年度一般社団法人四国ツーリズム創造機構 理事会・社員総会・全体会議を開催

(ブランディング)

6月9日(月)、当機構の2025年度理事会・社員総会・全体会議を開催いたしました。

理事会と社員総会では、共通の議案として「2024年度事業報告(案)及び決算報告(案)」と「2025年度事業計画(案)及び収支予算(案)」を皆さまにお諮りし、いずれも原案どおりご承認いただきました。加えて理事会では、「会員の新規入会(案)」が承認され、新たに3つの団体が入会されました。また、本年度は理事・監事の役員改選を行い、半井代表理事が代表理事に再選任されました。

引き続き開催した全体会議では、役員以外の会員さまもお迎えして、新たな体制の下、「2024年度事業報告及び決算報告」についてご報告するとともに、「2025年度事業計画(案)」についてご承認いただきました。

会議終了後には、会員の皆さま相互の交流の場としてレセプションを開催し、香川県副知事の 大山 智 様にも、ご来賓としてご臨席いただきました。

当機構では、皆さまからご承認いただきました事業計画に基づいて、引き続き、四国ブランドの確立と四国への誘客促進に努めてまいります。引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

(実施日) 2025年6月9日(月)

(実施場所) JRホテルクレメント高松(香川県高松市)

(出席者) 119団体

(来賓) 四国運輸局長 河野 順 様

香川県副知事 大山 智 様

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長 ほか13名



<全体会議の様子>

2025年度事業計画をプレスリリース

(ブランディング)

6月16日(月)、全体会議で皆さまからご承認いただきました「2025年度事業計画」を各種メディアに向けてプレスリリース(※)しました。

記者会見では、7社9名の記者の皆さまにご出席いただき、事務局から事業計画の説明を行いました。

質疑応答では、「持続可能な観光」への取り組みのほか、今年度、新たに取り組む「ジオツーリズム」や「夏に楽しめる涼しい四国のスポット認知・誘客キャンペーン(「キーーンと四国! しこくる」キャンペーン)」に関する質問が多く寄せられ、その関心の高さを伺えました。

※記者会見のほか、PRTIMESを通じて各種メディアに発信。

(実施日時) 2025年6月16日(月) 10:30～11:30

(実施場所) サポートホール高松63会議室(香川県高松市)

(出席者) NHK高松放送局、日本経済新聞社

徳島新聞社、四国新聞社、高知新聞社

交通新聞社、香川経済レポート社 計7社

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長 ほか12名



<記者会見の様子>

四国「持続可能な観光」推進ネットワーク 第10回会議を開催

(ブランディング)

6月19日（木）、当機構が事務局を務める「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク 第10回会議」を開催し、今年度実施予定の事業内容の共有やKPIの進捗状況についての説明、事例紹介、各団体の取り組み内容などの共有を行いました。

事例紹介では、昨年、持続可能な観光の国際的な認証機関「グリーン・デスティネーションズ（GD）」が実施する、地域を表彰するアワードにおいてシルバーアワードを受賞した、香川県の小豆島（土庄町、小豆島町）と愛媛県大洲市の取り組みについて、それぞれ（一社）小豆島観光協会の塩出事務局長 と（一社）キタ・マネジメントのディエゴ建築文化研究所長 から紹介いただきました。

また、会議後半では、（一社）サステナビリティ・コーディネーター協会の塩地様から、持続可能な観光に関する国際認証取得についてご案内いただくとともに、ネットワーク会員各団体の今年度の取り組み内容の共有などを行いました。

なお、推進ネットワークでは「GSTCサステナブルツーリズム研修」（7月3日（木）～5日（土）／香川県丸亀市）や「持続可能な観光に向けたワークショップ」（11月13日（木）／徳島県＜予定＞、同月15日（土）／高知県＜予定＞）、先進地視察（12月／香川県小豆島）などを予定しております。

引き続き、ネットワーク会員さまなどの情報共有や連携を図りながら、事業を実施していくとともに、「サステナブルアイランド四国」の確立に向けて取り組んでまいります。

（実施日時）2025年6月19日（木）

（実施場所）情報通信交流館 BBスクエア（香川県高松市）

（参加者）ネットワーク会員 17団体 及び 他団体（※）

※アドバイザー…四国運輸局

オブザーバー…徳島県、愛媛県、高知県、大洲市
（株）百十四銀行

（機構参加者）半井代表理事（代表幹事）

桑村本部長（幹事）

松本チームマネジャー（事務局長）

井上マネジャー（担当）ほか4名



<会議の様子>

初開催「キーンと四国！しこくる」キャンペーン実施中！！

(ブランディング)

当機構では、7月1日（火）～10月31日（金）の期間中、涼しく楽しめる四国の魅力を発信する「キーンと四国！しこくる」キャンペーンを実施中です。

キャンペーンでは、四国のクールスポットを巡って楽しむ「しこくるデジタルスタンプラリー」とクールな四国を発信・シェアする「『#しこくる』フォロー＆ハッシュタグキャンペーン」の2つのキャンペーンを実施しています。

いずれも応募者に抽選で豪華賞品が当たりますので、是非、ご参加ください。この夏は、同キャンペーンを通じて涼しい四国をお楽しみください。

詳細については
左記二次元コードから
特設サイトをご覧ください



令和7年度四国ブロック観光情報交換会を開催

(マーケティング)

6月17日（火）、東京都内の都道府県会館で、四国4県の東京事務所で構成される四国観光物産首都圏連絡協議会（※）と四国旅客鉄道（株）、本州四国連絡高速道路（株）、当機構の共同で「令和7年度四国ブロック観光情報交換会」を開催し、都内のメディア関係者の方々にお集まりいただき、四国の最新トピックスや各団体の取り組みなどの紹介を行いました。

当機構からは、今年度初めて実施する「夏に楽しめる涼しい四国のスポット認知・誘客キャンペーン『キーーンと四国！しこくる』キャンペーン」や四国「持続可能な観光」推進ネットワークの取り組みの紹介のほか、四国観光・旅アプリ「しこくる」などのPRを行いました。

引き続き、同協議会と連携しながら、東京や関東圏に向けた情報発信に努めていきます。

（実施日時）2025年6月17日（火） 10：00～12：00

（実施場所）都道府県会館（東京都千代田区）

（メディア出席者）都内のマスメディア等26社38名

※ほか、資料提供4社5名

（機構参加者）長谷部チームマネジャー、別宮マネジャー



<情報交換会の様子>

※四国4県の東京事務局を構成員とし、四国旅客鉄道（株）東京統括本部、本州四国連絡高速道路（株）東京事務所、当機構がオブザーバーとして参加する協議会。

2025年度 四国JALパック会定期総会・情報交換会に出席

(マーケティング)

6月26日（木）、高知市内の城西館で開催された「2025年度 四国JALパック会定期総会・情報交換会」に出席しました。

冒頭、JALパックの尾崎部長の挨拶のなかで、2025年度第1四半期の業績および上期の見通しについての報告がありました。また、四国JALパック会の宮崎会長からは、会員とJALパックの担当者とのより一層の情報共有・連携が重要であるといった発言がありました。

（開催日）2025年6月26日（木）

（開催場所）城西館（高知県高知市）

（機構参加者）伊藤統括副本部長、松本チームマネジャー



<情報交換会の様子>

「小豆島観光商談会2025『台湾（台北）商談会』に参加

(マーケティング)

6月25日（水）、台湾・台北市で開催された、小豆島観光協会主催の「小豆島観光商談会2025『台湾（台北）』商談会」に参加しました。同商談会は、例年、東京と大阪で開催していましたが、近年のインバウンド客の増加と今後の伸びしろを鑑みて、今年は大阪に代えて、初めて台湾で開催されました。

今回の商談会では、小豆島観光使節団として、同協会の堀川会長や有本観光戦略部会長のほか、自治体からも大江小豆島町長も参加されるなか、多くの台北の旅行会社を招聘して、小豆島や瀬戸内国際芸術祭2025のPRなどを実施しました。

次ページに続く

当機構は小豆島のPRに合わせて四国全体のPRを行うため、同商談会に同行させていただき、旅行会社のブースを巡って四国のPRを実施しました。

(開催日) 2025年6月25日(水) (開催場所) GREAT SKYVIEW (台湾台北市)
 (現地参加者) 商談会41名(25社)、説明会・昼食意見交換会30名(20社)
 (小豆島参加者) 33名 (機構参加者) 桑村本部長、竹内チームマネジャー



<商談会の様子>



<説明会の様子>



<意見交換会の様子>

令和7年度観光行政研修に参加

(その他)

6月10日(火)～13日(金)の4日間、千葉県柏市の国土交通大学校柏研修センターで開催された観光庁主催の「観光行政研修」に参加しました。研修には、全国各地の地方自治体やDMOの職員が参加し、観光行政に必要な知識の習得や考え方を学ぶために、講義をはじめ、「持続可能な観光づくり」をテーマとしたワークショップを行いました。

ワークショップでは、地域ごとの訪問客のターゲット層と課題を明確にし、地域の特性や観光資源を活かしたブランド化が、持続可能な旅行商品の造成と地域観光の発展にいかに関与するかを学ぶことができました。

(開催日) 2025年6月10日(火)～13日(金)
 (開催場所) 国土交通大学校柏研修センター(千葉県柏市)
 (参加者) 国土交通省、地方自治体、独立行政法人、観光協会などの観光行政担当職員
 (機構参加者) 長山マネジャー

(一財) 本州四国連絡高速道路協会 定時評議員会 に出席

(その他)

6月23日(月)、兵庫県で開催された(一財)本州四国連絡高速道路協会の「2025年度定時評議員会」に出席しました。当機構は、同じく広域DMOである、せとうち観光推進機構とともに評議員として参加しております。評議員会では、3事業(「1.利用者の便益事業」「2.地域社会の発展に寄与する事業」「3.交通安全事業」)について評議を行ったうえで、2025年度の事業計画と収支予算について審議し、承認となりました。

(開催日) 2025年6月23日(月)
 (開催場所) 神戸三宮東急REIホテル(兵庫県神戸市)
 (機構参加者) 桑村本部長

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

[じゃらんリサーチセンター発行の「とりまかし vol.80 \(2025年6月\)」](#)や観光庁「[観光地・観光産業における生成AIの適切かつ効果的な活用に向けた手引書](#)」(2025年5月20日)など、生成AIに関する特集をよく目にするようになりました。観光庁の手引書では、「生成AI活用ユースケースプロンプト等一覧」で「経営の高度化」と「業務効率化」の視点から具体的な指示例(プロンプト)を紹介するなど、観光分野においても実用に向けた動きが高まっているといえるのではないのでしょうか。

そこで今回から数回に分けて、私個人が生成AIを具体的にどのように使用しているかについて、いくつか実例ともにご紹介させていただきます。皆さまの生成AI活用のヒントになれば幸いです。

個人的な感想にはなりますが、生成AIを活用することで、業務効率化だけでなく、より深い知識の習得や、AIとのブレインストーミングによる既存の思考の枠を超えた発想が可能になり、より創造的な活動に多くの時間を費やせるようになるのではないかと感じております。

私自身も日々、試行錯誤しながら活用している段階でありますし、私が利用しているAIがその分野で最も優れていると確証があるわけでもございません。皆さんの生成AI活用のきっかけや一助となれば幸いです。

【過去使用したもので良かった生成AIと機能】

🗨️ AIチャットボット・文章作成・情報整理

- ・**Gemini** : AI検索、マークアップ言語作成補助
- ・**ChatGPT** : AI検索、Office系ファイル作成
- ・**Perplexity** : ディープリサーチ

🎨 画像生成・デザイン作成

- ・Imagefx : ポスター、バナー、SNS用画像の作成

🎬 動画生成・編集

- ・Runway : プロモーション動画、リール動画の制作

🔊 文字起こし・音声生成

- ・**NotebookLM** : 議事録、マインドマップの作成

📄 プレゼン資料作成

- ・**NapkinAi** : 企画書の自動生成

🌐 多言語翻訳

- ・**DeepL** / **Gemini** / **ChatGPT** : 多言語翻訳

※赤字部分が今回ご紹介する生成AIです。

① Deep Research機能 … 想定生成AI : Perplexity・Geminiなど

Deep Research (ディープリサーチ) 機能は、通常の検索とは異なり、多角的な情報収集から分析、レポート作成までを効率的に行えます。この機能を使えば、多様な情報源から幅広く情報を集められるだけでなく、それらの情報の関連性や共通性を分析し、比較検討することも可能です。さらに、検索結果は出典元が明記されたレポート形式で出力されるため、専門的な事項の検索や調査に非常に役立ちます。

【使用方法】(使用生成AI : Perplexity)

以下のように、プロンプト(指示)を実行。

プロンプト例)

「〇〇社の観光診断ツール『△△』は具体的にどのようなサービスか？ 広域連携DMOである(一社)四国ツーリズム創造機構では、どのような活用例が想定できるか？」

私が実際に調べた観光診断ツールについては、上記のプロンプトを実行するだけで、海外事例を含め、Perplexityは35サイト、Geminiは18サイトを参照し、レポート形式で情報をまとめてくれました。使用する生成AIによって参照元も異なるため、これらを見比べるだけでも知見を広めることができます。

🔍 リサーチ 🔗 ステップ 🖼️ 画像 🔍 **ソース・35**

nihon-kankou.or.jp

【D-NEXT】地域の合意形成を支援 | 日本観光振興協会

or

[PDF] 「Destination Next (D-NEXT)」とは？ 2

NextFactor

DestinationNEXT - MMGY NextFactor

トラベルボイス

(観光産業...) 世界で使われている観光地域診断ツール「D-NEXT ... - トラベル...

今回ご紹介した生成AIの活用事例は、ほんの一部に過ぎません。Deep Research機能による効率的な情報収集と分析、マークアップ言語作成補助によるウェブサイト運用の効率化など、AIは多岐にわたる分野で私たちの業務をサポートしてくれます。私も日々試行錯誤を重ねながらAIを活用しておりますので、皆様のAI活用の一助となれば幸いです。来月も引き続き、AIのさらなる活用方法をご紹介しますいただきます。

代表理事の主な動静

- 6月2日(月) 定例会議・推進会議(当機構の会議)
- 9日(月) 2025年度理事会・社員総会・全体会議
- 16日(月) 2025年度事業計画に係る記者発表
- 19日(木) 四国「持続可能な観光」推進ネットワーク第10回会議
- 20日(金) 定例会議・推進会議(当機構の会議)

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考(公式サイト等)
第18作 「新 鶴姫伝説～鎧に白い花を～」	坊っちゃん劇場	2025年4月29日(火) ～2026年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
デジタルスタンプラリー「四国巡りんく」	本州四国連絡高速道路(株)	2025年5月1日(木) ～12月31日(水)	https://www.love-setouchi.jp/megulink2025/
「四国コンテンツ映像フェスタ2025」	四国総合通信局	2025年6月6日(金) ～12月(予定)	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
「1日で体験できる『四国八十八ヶ所霊場お砂踏み』」	(株)ビザビ四国支社	2025年6月20日(金) ～8月17日(日)	https://sakaikitahanada-aeonmall.com/news/event/4031/page:3

7月以降の主な予定表

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マーケティング(国内)	JAL麗らか四国キャンペーン2025 (4月～10月)	大阪・関西万博「お砂踏み」 (8月29日～9月7日/大阪)	ツーリズムEXPO (9月25～28日/愛知)	四国観光商談会 (10月6日/東京) (10月16日/大阪)		
マーケティング(国際)	台湾商談会 (7月8日/台湾)	インバウンド研修会 (8月6日/高知)	VJTM (9月25～27日/愛知)			
ブランディング	ANA誘遊四国キャンペーン豪州FAMツアー (7月24～30日/四国4県)	GSTCサステナブルツーリズム研修 (7月3～5日/丸亀市)	JAL麗らか四国キャンペーン英国FAMツアー (9月7～12日/四国4県)	観光専門人材セミナー (9月11日/高松市)	四国「持続可能な観光」ネットワーク会議 (10月22日/高知市)	Greater WEST JAPAN 連携会議 (11月28日/米子市)
	第1回意見交換会 (8月21日/高知市)	第1回ジオツーリズムセミナー (8月26日/高松市)	第2回ジオツーリズムセミナー (11月11日/高松市)			
	四国DMO連携会議 (7月31日/高知市)	Greater WEST JAPAN 連携会議 (8月22日/高知市)				

(一社) 四国ツーリズム創造機構
事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井
TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312
Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>
Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM